県和牛共進会枝肉区で長門の出品牛が農林水産大臣賞

長門農林事務所畜産部
平成22年9月27日

平成22年度の山口県和牛共進会枝肉区において、長門市日置の藤嶋さんの出品牛が優等賞１席の農林水産大臣賞に決定しました。

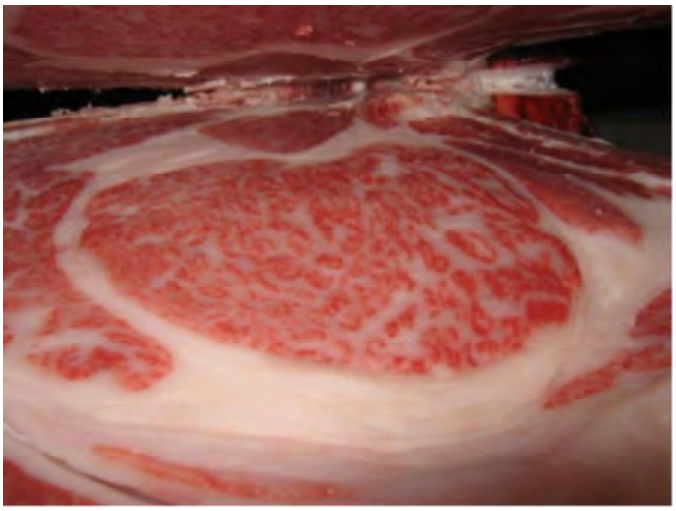
藤嶋さんの出品牛は、県の基幹種雄牛「東平福」を交配した牛で、格付等級がＡ５、ＢＭＳNo.11、枝肉重量509.4kg、ロース芯面積63cmという素晴らしい成績でした。

農林水産大臣賞は、７月と９月に開催された枝肉区前期及び後期の出品牛70頭の中の最も優れたものに与えられる賞です。

また、長門市日置の野中太七さんが出品牛した４頭の内３頭が優等賞に入賞されています。さらに、今年度の共進会枝肉区の優等賞６頭中４頭が長門地域からの出品牛という結果になりました。

長門地域の肥育牛は、高い評価を受けており、長門農林事務所としては、今後も飼養農家とともに生産技術の向上に取り組んでいくことにしています。

集合した出品牛（旧人丸市場）



農林水産大臣賞の枝肉断面